firs s

(墓頭軍)

川路慶太郎福 吉

本

H

開

店

復原力 友健僚艦

電艇は改装工事を行つたところ の僚艦たる千鳥、眞橋兩水 の僚艦たる千鳥、眞橋兩水 の自転車にも乗らないで、よ 下でから、ついと 街通りに 行つたっ いばの悪臓巡査と私かくは 所はり増良してあつたっ 私服は、一人の砂服に、 「スペエルの野郎、こつな になったが一般で、それの野郎、こつな になったが一般で、それの野郎、こつな になったの砂ないで、よ

野郎、こつそり出

合に用ひられる符牒で、高級時間上の間に、連絡とか合圖とかの恵

披店開

味覺を味つて戴きます

源、厳併せたスタンド

一流パーテン招聘

査と私ふくは、平

なことは、日本共産黨員の委員員

は、笑つてい

あいつを迫つかけて

賈獨逸製生ビール、カールベルグを 本八月中旬入荷すべき新京唯一の販

御期待下さい・・

で出て行つたが、前用ぢゃないかも知らん――参介、女のとこでからん――

す、こんな風では折角住宅 が無意味になつてしまひます、新給與令による俸給が 決定すれば大徳不動産公司 からの貸出金で掲込みをす る者も出て來るだらうと思 ひますが何しろもう一年で 電いてある、同會は表面上學 を対してある、同會は表面上學 を対して、 のでは一個では一個では一個では一個では一個でである。 のでは一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個である。 のでは、 のでは、

京

日滿鮮

首都新京を目指して内地方面 に膨脹してゆく新京の人口は で学通りの住宅難を現出して ある、いくら金を出しても部 屋一つ得られないといふのが 屋一つ得られないといふのが 屋一の供客難を現出しても部

連絡輸送の具体案を考究

は 本年三月、六月の三回に分納 の便宜を計るため昨年八月とは 本年三月、六月の三回に分納 が んだものは僅か十四、五名ば してゐる、そのため同科では してゐる、そのため同科では してゐる、そのため同科では してゐる、そのため同科では で 來る二十日までに料金を拂ひ込 なことに决定して、これが整 般分有限公司が近く積極的に 散股有限公司が近く積極的に 質出を實施することとなつた、なほ ないまない者に契約を無効にすることに決定して、これが整 股分有限公司が近く積極的に

對印綿布輸出

き北鮮、釜山、大連三経路を 高主の撰譯の自由に任せこれ に適用する連絡運賃に就いて に適用する連絡運賃に就いて は從來の如き復難多岐な方法 これ を一掃し且つ二軍の手續數を 六

五月満洲國官吏住宅地として ・土地十二萬五千坪を拂下げる ・上地十二萬五千坪を拂下げる ・二ととなり、抽籤の結果五百 ・二ととなり、抽籤の結果五百 ・二十人の官吏にその土地を拂

天津見本市



使は二日午前九時半外務省に、東京國通】佐藤、松島兩大 佐藤、松島兩大使 を報告 路を獲得し得るや各

|| 利用||して拂込むものが、満洲國の新給與令による各官吏の俸給が未だ確定してるないため俸給によつて貸出しを存ふ譚でも直ちに貸出しを行ふ譚にはゆかず或は二十日までのにはゆかず或は二十日までのいて建設局土地科の小田主

十日印度政府は日本總領事に 他 對し本年一月より七月上旬迄 に の棉花輸出量が百四十萬二千 後である旨通知し來つた、 一 字破し從つて對印綿布輸出が 長高限度の四億ヤードを確保 と 最高限度の四億ヤードを確保

六月中

に於る

五、木材市況

白松 四間物 へ〇銭 二間物 七〇銭 四分板 一圓○五銭 四分板 一圓○五銭

新京金融經濟狀况

(E)

朝鮮銀行新京支店調查=

を要果界の多忙に伴び需要増加 ・ 原調に経過し居れり、出廻 ・ 上間物 一圓〇〇銭 ・ 二間物 一圓〇〇銭 ・ 二間物 一圓〇〇銭

砂糖市况 麥粉同様六、七月は

N印は了印より五〇銭安SH 上旬 中旬 下旬

六、錢鈔市况

市 月 本月 前年同月

安課金小締りに六月廿八日限 一一四九〇と軟勢に現はれー 時一一一圓五五と上伸(七月十 三日限一一一圓五五と上伸(七月十 三日限一一二圓五五と上伸(七月十 一五圓一五、七月十三日限一 一五圓一五、七月十三日限一 一五圓一五、七月十三日限一 一五圓一五、七月十三日限一 一五圓一一十八日限設會 一一回三〇〇〇高値に進 み利喰物に一一六回六五と小 級み一限裡に越月せり。 トの生活理想

に手をつつこんで、

人が多かつたのだと思ひま

事を終了、全線開通した、今てゐた平綏線復舊開通」水害のたてゐた平綏線は、漸く復舊工でゐた平綏線は、漸く復舊工 包頭迄の切符を費出す

とは、無触知る曲も

不需要期なることとて折柄からの日職會商等の對外事情を 時島方面の手當買を眺めて俄 に手當を急ぎ始め從來手當薄 ならし當地一〇月一一月物に 立る迄手當買あり相場亦從來

七月下旬に於る

社四外貨物輸送狀况は左の如新京驛に於ける七月下旬中の

ニニニニー・七〇 九一九七六五二〇 三九八七三六〇八 三九九三三七〇七

輸送狀況

一一三二二二二三七五二四〇〇四八六六七〇〇四八六六七〇九六十九

新京驛貨物

資北拉賓 平 齊 線 一六二五九 九七九〇

かつた。それで上野公工井の遊くまで行くこ

かかか かかかい 『ゆいが二圓臭れてやら』 「あの側タクを違つかけんだ」 第至急御伺ひ致します 電話三八五二番

れま

-3

はやし、洋楽器、鳴物同富知・一芸味線・小の一部をおり、

北は黒龍江 南は熱河 北は黒龍江 南は熱河 ボルニ ホンニサ ボンニサ

運動手は怪獣な表情をしたがら、二圓座出した。 『心配するねい、随たちだつて ヨウ、チョウ、ルイレキ ・ 当ウ、チョウ、ルイレキ ・ 海間内に治療すること ・ 海間では ・ 海間では ・ 海間で ・ では ・ では

『や、有離り在じます』

泰イプライル 新京日之出 鐵灸師勵七等吉田光 電話三七三六番 新満 満社

運 命 将又七月卅日より八月七日限り (報八時後付) 一生幸福に暮する

今が思案の分別時

る歯科醫院

機械商 原田組出所 電話三七五七番

1 ビンポンプー 1 ビンポンプー 1 ビンポンプ 新京日本橋通 各 在

ボン

灰 司 番の八八四話間

從來の酒の安兵衛狹隘

より隣家を買收擴張改

(東京國通)小野寺主計總監 黒河にアスファ 下航中大黒河へ向 つて

高い外套の様をた

たてく、スヴェル

ポタンを一寸つまぐつて見せた。

あはたいしく、隣の

(や、あいつも健化だな)

增

開業致しまし

築

和洋各酒=

許をやとほころばして、さら思つ

トの貿易商會から

車中のスペエルチェフスキー

見すぼらしいなけるはのおおが、

朝日通八十二

大衆本位の

て、上野に近いお成道を走つて

勞農旗の

治水委員會を組織

根本的治水策を確立

ト發見

の一時的救護は各

及ひ隣係直

ローに入れ、特殊の方法を研究し 関の連帶賠償規則等荷主に極 めて

での冒険的測航の大批學に成功した江防艦隊海民族の熟誠なる歌法 祖に勇康メライノールに向は 社が、其後の通信に依れば同 を表の指揮官以下乗組員は緊地 がイドより一路下航しつゝあ がイドより一路下航しつゝあ

日四月

本年第二豫備金から支出し其 である、而して總督府として である、而して總督府として は年々の洪水彼等に鑑みこの 際多少の犠牲を拂つても大規

建設局の拂下げ地

料金未納者は取上る

地科でも全く持て余しの態

たところでは死傷者へ行方不 陸倒壊流失一萬二千余月、浸 は倒壊流失一萬二千余月、浸 の流失百三十ヶ所、堤防の决 で大でけで十二萬五千余名、家 で達し今後判明するものを加 に三千萬圓以上と概算されて あるが總督府ではこれが對策 について

世上別年度後算に計上すること となった

化學工業會

電話ニー三〇番へ

廣告の御用は

電話三二〇〇番~

在

祉

日本橋通り四二電話五六二一番

Mo安兵衛

下宿 維語流



家屋

家貸に ました

電四八八四日本一條通五四八八四日本

アビムロコ

歌は明るく

曲朗らか

踊は簡單

か

和

ج

4)

新間貸す

土地質の金米教會前地の一般通五四番

全

滿

12

行

0

瞭で、學校内に於て公然と赤實際は赤化宣傳機關たる事明

電話

御に切

満洲を

3.

助り角から折り タルを指まへて インといる日本 彼は、日本語 れると、スペエル 通りからつた風

産館に劣らぬ大の田 近くに櫻の名所 スピエルチエフスキーの鳴つた ないことは でいました。 これは でいました。 これは でいました。 うけに入るときがあるんだぜし

の恩所であった。自動事から降り 日暮に近かつた。 て時間を見ると、午後五時代で

佐龍外人のやうな歩調で、歩いて はらくと機の散り舞ふ中を、

ピエルチエフスキーに呼びかけた 一个日は」と、低く後から、ス

過激に亘る所あり博士は盧罰の著書「供窓閑話」の內容は「東京國通」末弘殿太郎博士

でから神田に入っ

しはれる

過激で處罰

新茶にて品揃

入船町四丁目 田 島 フ ジ 所確婆會代報員 所確婆會代報員 所確婆會代報員

三笠町演藝館前 ピタリトアタル ・ 長會學理心本日大

料理人から庖丁一本で出世 た後!新婚の夢まどらかた キトホームが騒動の導火線 かつた 大人 八十銭

夢まどらかなス

共産軍の脅威迫りけふが危険 日夜から徹宵警戒 日本 避難準備全く成る 居留民會

と推察され極度に緊張警戒中である警報等の連絡を爲し一齊に避難準備の警告を發した、事態は今日中が最も危險來に處すべく日本人居留民會は一日夜より徹宵非常警戒に入り各方面の情報、來に處すべく日本人居留民會は一日夜より徹宵非常警戒に入り各方面の情報、(福州二日發國通)共產軍の脅威目睫に迫る形勢となつたので萬一の共產軍襲

一、朝鮮、臺灣に米穀統制法 を施行すること 一、内地、臺灣、朝鮮を通じ 適當なる地域に區分し當該 地域外に移動する米穀に就

即項各管理米の買入販賣價一

政府これを定むること格は米穀統制委員會に諮り

產業國策

は

【馬公二日発展通】脳州に共産軍侵入せるため馬公要港部産軍侵入せるため馬公要港部を開発を表現した。

軍艦球磨

福州へ急行

一日午後一時總領事館と居留民會の緊急會議の結果避難準備、 命令一下 即時臺灣銀行樓上に避難の下筈を決定した 通信連絡全く成

日四月八生九

滿洲國地方制度改正 (事異動につき懇談

らねば完備せぬので勅任級の地位人數も未だ不明である、推薦申込みは九月末か十月上旬で、上京の目的は治外法權や關稅問題、産業治外法權や關稅問題、産業治外法權の財政である。 遠藤廳長、後藤内相こ會見

政友の米穀

法律は八月四日より實施と決の機械類の輸入税を免除するの機械類の輸入税を免除するの機械類の輸入税を免除する 機械類の輸入稅

支那向最後 棉花買付

は東京國通」在ニュー、オルレアンス佐藤領事代理より外外務省に達した報告によれば 宗子文の棉麥借款の技術的機

を加へ相當の準備施設を爲の法制に財政に微密な考察の法制に財政に微密な考察は事業を表表しています。 米穀根本恒久對策として

聞

更に九百十臺を建造

ンに設立された棉花買付所

=海軍々令部當局の言明==

海軍機を

『ロッシントン二日 後間通り海軍用機一千臺を擁する米國海軍者は新擴張案成立の結果更に千百八十四臺の海軍機を建たする 発展であったが、今回者計畫を縮少、建造機豪數を

0]

飛行機

をも經である次第であるが 平時に於てかゝる大空軍力 を必要としないとの見地から右擴張限度を縮少九百十 臺建造に案を變更した、巡 建造も自然中止された譯だ 海軍としては艦艇人員並に 福用機相互間に均衡を確立 するのが目的で、或は將來 が高級する事となるかも知 れない

國境の緊張を熾んに誘ふ

傍若無人な 威嚇飛行

新

地方制度の改正は九月にな

日

事異動につき希望を聴取した 施すべき地方制度の改正と人施すべき地方制度の改正と人

日

の最近の發展と日滿聯携につ

京

待して午餐會を開き、滿洲國 廳長竹内民政部總務司長を招 正午來朝中の滿洲國穿藤總務 正午來朝中の滿洲國穿藤總務

(寫眞は後藤内相(上)と遠藤

最後とし遂に八月一日閉所し たが支那向として買付られた 米棉總數は十六萬八千俵に達 したと報告された 小委員會决定の つつあるが最も緊急と慰られたて着々これが具体化に努めたて着々これが具体化に努めて、東京國通)政府はさきに設

商工を中心に研

本接觸を保つ政策即ち産業 同意に関する契約中に於ても に課題としてとりあげられるに 無題としてとりあげられるに を変異関策の趣旨に関する契約中に於ても に課題としてとりあげられるに を立つてあらはれたが蔵よ正 により首相官邸で行はれた。 に課題としてとりあげられるに を変異関策の趣旨に勝て智質的 を変異関策の趣旨に関して述べ を変異関策の趣旨に関して述べ を変異関策の趣旨に関して述べ

河田翰長次官會議席上で説明

おる十三日町田商相と岡田首はとの會見に於て、商相は

我國の外交、財政とも緊密

對策要項

(東京國通)政友會の米穀對 管小委員會の決定を見た、こ さ小委員會の決定を見た、こ れにより內外地米の中正なる 處理と自發的統制を加味し現 行最低價格內の自由商品とし ての米價調節を圖る應急根本 策とするにある、本案は四日 の米穀特別委員會に於て承認

く傳へられるので、坪上大官 は拓務省の分解を含むかの如 は は拓務省の分解を含むかの如 に在端行政草案を作成して陸守の態度を改め左の方針の下 始め管理、 殖產兩局首腦部意

に拓務省の解体を前程とす
、関東廳を無條件で廢止せ
ことゝなつた る在滿機構の改正へ反對す

とし勅任の州知事制度を樹は関東州は獨立の行政區域は関東州は獨立の行政區域で制度化する時に、二位一体化は制度とすれ

東軍司令官兼任し關東州知一、二位一体の駐滿全權は關 駐補全権は軍令關係は陸

關東州には知事制度を樹立 軍大臣、外交關係は外務大 臣、産業經濟等の行政は拓 政権を受けるものと

も見ない ど拓務省がある以上考へて と拓務省がある以上考へて 閣僚間には 現行政治支持 者多數

る御用電を御競送あらせられ

ヒ大統領の遺骸

兩親ご列ん

に 関し 在 満機構 改善

首相

「東京國通」在滿機關の改正 につき近く軍部、現地、政府 の三案を提出關係閣僚會議で 検討し、岡田首相が裁斷を下 す筈だが政府内では理想案に 到達する迄現行政治を妥當と

【横濱國通】

蘭印政府の陶磁

と然し午後六時散會した

を然し午後六時散會した

を然し午後六時散會した 輸出船舗 磁器組 傾停止を決議

偵察したものの如く、今夏に入つてからもソ聯側は練習と稱して盛んに國境の緊張を誘國境線を北方に向け悠々飛去つた事が判明した、三千米の上空より滿洲里附近の地點をると廿九日午前七時卅分曉の空を衝いて三千米の高度を保ち、滿洲里、ダライノールの【ハイラル國通】旣報の滿洲里附近國境線を飛翔したるソ聯飛行機はその後の確報によ

ふこと一再ならず、

の満洲西部國境威嚇行動だと罷られてゐる

綿布當業者も 强硬な意見を

五

强制徴兵制を實行せよ

る日本の對支投資沒軍費調達のため廿億

日宣戦を布告すべし

+

上海に撒かれた不穩文書

四

百

布告の空さわぎ

歌見まつて來た、因みに右中 関人民對日作職の基本綱領の 大要は、冒頭に於て國民黨及 ひ國民政府の對日無爲を指摘 し、他力本願を痛罵したる後 民衆自身の武装による對日宣

委員會を組織して抗日運動

4

孫文未亡人を昇ぎ

會に提出し、既にその協賛を逐年建造追加する案を議

千九百四十豪迄空軍擴張の海軍力に相應する豪數

代表部とも懇談したが大体大 者とし如何なる態度を採るべ 者とし如何なる態度を採るべ 者とし如何なる態度を採るべ も此旨通 ツ略

電省獨立奏効

あるとの意見に一致し日本にと決意の程を示す事が必要で

印向陶磁器船積を停止する事の向陶磁器船積を停止する事と同一歩調を取り飽き、八月三日午後五時を期し聞く八月三日午後五時を期し聞いる。 店門東心室 會商間岩 部 戸室 七四0三電油央中京新

セットラー氏が大統領に就任したと云ふこと自身は歐任したと云ふこと自身は歐田の中り方はかなり實際的になって居り、大統領に就任してもこの傾向が急激に任してもこの傾向が急激に

馬仲英を使嗾して同省略

選去に外務當局は左の如く語 選去に外務當局は左の如く語 外務當局談

仇貨撲滅圏は商州事變 である、日貨商人を排日的テ氣でやつてのけるテロ恐場圏 行動で棒喝してゐる

集に努めつムある 無に努めつムある 無に努めつムある

同日午後後四時三十

歌の價格及ひ數量上の本質 なべきは米數統制法の定む る最高最低價格の範圍内に 於ける自由商品としての米 於ける自由商品としての米

日本の武力に恐れ

表面終熄

排日支那に跳梁

前と變らぬ暴力圏の排日的テートに 前と變らぬ暴力圏の排日的テート 本の武力に対して脅威を感じた結果、表面的な直接行物を 大に主 なる暴力圏を撃げてみよう 赤血鋤奸團これはいつ に際し、排目氣運の濃厚にないてある。 抗日教園會が解体された後も 可強に抗日運動を續けす合法 自動情機、政客を包含して排目 質と見るや直ちに沒收して排 質と見るや直ちに沒收して排 場する、彼等の行動の影には 必ず日貨と對立する納商が離 必ず日貨と對立する納商が離 カ園であつて抗日に終始し、 は暴虐の限りを行つてゐる、 は暴虐の限りを行つてゐる、 は 新介石が新生活運動の下に 支那の 建直し を初めた 時生 れたもので、 華美な服裝に對 れたもので、 華美な服裝に對 する暴力團である、 硫酸、 硝酸、 人糞等をもつて繁華な市 中心にして潤歩してゐるが、 中心にして潤歩して市民を惱 は出て、絹物を着でゐるも を向と無數の暴力團は上海を 中心にして潤歩して市民を惱

服喪發令さ

鐵血救國團 も完全な暴 青帮、紅帮、藍衣社等はあまり らして支那全土は職業化せる 暴力劇のテロ行為に日々多数

意識を恢復せず午前九時に至 り巨木の倒れるが如く永遠の 限りに就いたものである、選 展りに就いたものである、選

であるが一方の指令で自らの者の秘密結社で指導者も不明

命までも失

が、靴直しや職工崩れの浮浪

結成されたのか明らかでない

本 これに對し各次官より意見の 次で具体的方法について協議 かを中心として外務、拓務、農 を中心として外務、拓務、農 本中心として外務、拓務、農 で研究することとなつた、尚 で研究することとなった、尚 で研究することとなった、尚 で不形式的の會合とみられて あた実官會議が斯かる實質的 で來たことは注目に値する 一大改革を断行せんとの計畫のもとに歐謀地方に永年居住しソ聯邦の共産主義思想の根温く浸潤した中國人の强制的程位を行び同地をソ聯に同化

大統領を兼攝 トラ 兼攝法案閣議で採擇

ウでもない 人避難を準備、余りフクシュ福州共産軍の危険迫り在留邦 日系滅洲関官吏緊張の秋協和會の醜狀白日下に晒さる

0

8

の親を聽し召され、御鄭重な統領ヒンデンブルグ元帥薨去統領ヒンデンブルグ元帥薨去 御弔電御發送 陸のヒ元帥であつたが 東洋海の東郷に配するに西歐 るに西歐

第二回

● 上海倫敦向 賣值 1志照片式分量 賣值 1志照片式分量 賣值 1志照片式分量 賣值 1志照片式分量 賣值 1志照片式分量 可值 1志照片式分量 可值 1.4100 11.4100 八月十三日服 八月十三日服 1.4100 11.4100

日午後七時三十分着

話 通

人留島歯科

通

棋料商 天野商店 自宅用 電 五五三四 間子部 電 二九六七

10140

連場式

本 大阪今宮中學生二十二名三日午前六時來京同日午前十一名三日午前六時來京同日午前十一名三日午前六時來京同日午前十一名三日午前六時來京同日午前六時來京同日午前六時來京同日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後四時三十五分歸京哈市から同日午後四時三十五分歸京哈市から時二十五分歸京哈市から時二十五分歸京哈市から時二十五分歸京哈市から一方豫學生六名四日午後四時三十分發帝市六時二十分發帝市六時二十五分歸京哈市から一方。

は、 朝永眠した故ヒンデンブルグ 大統領に對する國輩は、來る 人月七日執行される事に決定した、 國葬執行の場所は故元 助が大戦中大勝を博した思ひ した、 國葬執行の場所は故元

海外經濟

和

國葬は七日

中華 現 物 出來高 10-20 五車 小 豆 10-20 五車 小 豆 10-20 五車 小 豆 10-20 五車 小 豆 10-20 五車 10-20 四車 砂果對金票 11-16-13 四車 小 豆 11-16-13 四車 11-16-13 四車 11-16-13 四車 11-16-13 回車 11-16-

日語教師採用

有シ心身强健ナル者 月給國幣百圓ョリ二百圓迄 新京特別市公署

場試試 待採 驗驗 期 別 所 日 目 週 申込期限 申込場所 受験希望 場所提出ノコト 新京特別市公署教育科 康德元年八月十七日 日本人一名 滿洲人五名 (男女ヲ不聞) 康德元年八月二十五日午前九時 大連市西崗子公學堂 新京特別市自强小學校 日滿國語、日滿會話、口頭試問

二十五歳まで 女中でん急募 十五名

より午後五時まで至急本人御來談下さい新鑑落成、近日開業いたします、御希望の方は午前九時 電話三八〇一番

五三六二番

硝子部用 五五三五 新京ダイヤ街

妻への信用を繋ぐため悪心 憲兵隊で全貌發表 を毒 9

を完了したので微罪の吉田、小原は一塵釋放、山田は一件審類とともに三日午後總領事館に送局されたと月二十日新京憲兵職によつて探知して以來同歐特高課の手によつて極秘裡に取調べを續けてきたが二日取調べた個的な希望を持つてゐる三千萬民衆を想へば彼等の醜惡なる行爲は憎んで余りあるものがある、協和會中央事全面的な希望を持つてゐる三千萬民衆を想へば彼等の醜惡なる行爲は憎んで余りあるものがある、協和會中央事全面的な希望を持つてゐる三千萬民衆を想へば彼等の醜惡なる行爲は憎んで余りあるものがある、協和會中央事会面的地位を利用して醜惡なる行爲を敢てする官吏が最近つぎつぎと司直の鋭いメスによつて假惜なく摘設さずり、大野満洲國建國の最前線に立つて血と汗の涙ぐましい努力をもつて建設の土壤を培ふ日系滿洲國官吏の中に、一友邦滿洲國建國の最前線に立つて血と汗の涙ぐましい努力をもつて建設の土壤を培ふ日系滿洲國官吏の中に、一

日四月八年九和韶

横領詐取 三百余圓 つぎ込み妻へ

錦町に在住中同地券番퉗妓初||出勇(三六)は本籍関島市||協和會中央事務局前經理科長

兵職本部で競表され

百六十圓合計七千三百八十六山田は右の横領又は許取した 通りの春酸合銭號或は同盛和圓中國幣は着服の都度日本橋 圓を横領したものである 自己の月俸三 総放ひさど事際田靜子(二五) に前借身代金として昭和八年 同年九月ごろから本年七月中 旬までひさごに小遺銭として 金八百八十圓を與へ、同五月 ごろから本年五月までの間に

同に家庭不和を生じ昭和八年

額の送金の必要に

憲兵隊の情で

原鐵之助(三一)は月俸百地與亜街一一〇五同會計分

送局前ひさごご對面

泣き崩れる相愛の二人

理由に之を拒絕したところ惠になつてゐるので乘客は右をして從來賃金を要求しない事

ため、此の暴撃にたまり兼ね間ロックしたま、開放せざる

頗る疑問とされてる

用と

来したので乗客一同は大いに 提示した交通部動務富澤某氏 に對しても賃金の支拂方を要

車着と同時に直ちに しては全然賃金を しては全然賃金を で

に開放された に開放された を要求電子列 がに下車せし がに下車せし がである 理由

入り寛城子輝長に

四名の拳銃强盗

吉田昌稔は たつた五百圓受領 ・ たほか生活質として費消した もので賍物收受罪として起訴 されたものである ある 小原は八百圓 ーで遊興に費消し

ど東明ほか數戶の料亭とカ

を所持してめるが、残額は殆り、現在は國幣三百二十六國 三戸ますみに金百三十國を送 り、現在は國幣三百二十六國

満人でもどしどしと酸削に めにも悪い者は日本人でも めにも悪い者は日本人でも に済ました方が良いといふついて國策的見地から内密 人もあるがそれこそ関策を

新京衛戍病院に入院加療中の 成井上等兵以下十一名は松本 上等看護兵に附添はれて公主 横衛戍病院へ三日午前九時五 十分設列車で移送された 憲兵隊司令官 傷病兵十I 更迭披露宴 公主嶺 回記 令官、岩佐新司令官の名により、岩佐新司令官の名によって、田代前司 せられた 地方事務所 投書の方

ムめ悪心を起し前後にわたつ十圓で生活が豊かでなかつた 市野町五丁目の無名氏として 新京地方事務所へ同方面の道 新京地方事務所へ同方面の道 地方事務所としては今年十月 頃までに修理する豫定となつ 許された

現大洋對鈔票 現大洋對金票

けふの 銀相場

最終競馬中止

の分は

五日

正午から

登極記念競馬は七日に變更

於て外交部主催テイー、バ午後二時 ヤマトホテルに

△四日

午前十時

午後二時

死亡累計三十七 の地點に八月一 の地點に八月一

人と會 話 る、從つて國都建設局主催、から後を中止止したゝめ改めから後を中止止したゝめ改めから後を中止止したゝめ改めから後を中止止したゝめ改め

徳局長の締介で 社に迎へられてゐ 司令官と東日 に結ひ、楢崎の新京)で た夫人との **が軍令令官**

も稀らしい寛き振りだつた 開える程で「これは全く家に 居る標だ」と洗石に軍司令官 と洗石に軍司令官 実 物あり次で軍司 一岡同社取締役會 人の元氣な

處する公正な態度が望まし

邸と東京日々社に結ひ、楢崎は皮切りの通話を軍司令官々は皮切りの通話を軍司令官々日満洲總局(新京)で 軍司令官夫

右について憲兵隊本部春日特

春日

特高課長語る

世間では日系官吏の摘敷に建國のため寒心に堪えないかゝる醜悪な行ゐは滿洲國

名の設生なく 日一名死亡

て國幣約八百圓を横領費消し

悪いもの

ドシノ

破極大典記念競馬は七日から

イ佛教青年

虻牛哨驛長主催

本學徒研究團長 【大連國通】 産業建

大連國通】 産業建

大連の香港丸で水浦した、來

る七日新京に於て滿州國皇帝

陸下に質表率呈を爲す等である

釣魚大會

申込者殺到

▲夕凉み

列車 新京鐵

からの報告 ペスト防疫班

名(男子二十三名、女子二十 佛教青年會滿鮮觀察團四十五 海の大會に出席したハワイ が大會に出席したハワイ 會視察團來京

を訪ひ軍司令部、外交部を歴午前十時國務院に鄭總理大臣 で入京、太陽ホテルに投宿し二名)は三日午前六時讀列車

の滯京中の日程左の 三日來京したハワイ佛青代表 滯京中の日程 午前九時四十分 鄭

十時二十分 市內見學

丁數分車室に監禁

薬客に賃金を要求拒絶され

北鐵敢てこの暴撃

朝鮮

宅

順例の寛城子行入替列車の

医戦、虻牛哨驒長主催の魚釣 中であるが申込者既に百名 中であるが申込者既に百名

道事務所主催の夕凉み列車 はいよいよあずの晩夕飯す まして六時十分新京出發か へりが八時二十分です つてゐる

開

今

般

▲田代少將送別會 代少將の送別會が嫌されるテルで前關東憲兵司令官四四日午後六時からヤマトル



業 露 披

よ月玉をギョロッとさせ「死 やアしないかい」にアノ大き がしてやりきオー

か 金票三十圓國幣十圓毛布一枚 手配して犯人捜査中である トカ 金票三十圓國幣十圓毛布一枚 大經路分駐所では要所々々に 砕 大經路分駐所では要所々々に 砕 大經路分財の 大經路の財 か 大経路の財 か ト国 か 大経路の財 か 大経路 から來たソウソウたるもの、 殊に際に魅力一○○パーセントアルトとパスの中間の様な あの壁が曲者ダテ、▲ミカサ のミドリ國を立つ時泣きの涙 で別れて來たアーサンに暇が ありさへすれば決して決して ▲カフェー世界のエッ子銀鈴んでたまりますかい、彼氏が してゐます「どうせこちらで心變りは致しませんと便りを

市民の地方事務所であるとい
ふことを頭に入れ、遠慮なく
進言或は鞭撻しては出來るだけ
方事務所としては出來るだけ では匿名では匿名で **明月溝、**茶條溝間

京綱線明月溝、茶條溝間の水 書個所現場の徒步連絡區間は は危険であるから二日から當 かの間新京、上三峰間旅客の 連絡は、新京午前六時三十分 連絡は、新京午前六時三十分 がの間新京、上三峰間旅客の がの間が京、上三峰間旅客の がの間が京、上三峰間旅客の がの間が京、上三峰間旅客の がの間が京、上三峰間旅客の がの間が京、上三峰間旅客の がの間が京、上三峰間旅客の がの間が京、上三峰間旅客の がの間が高い。 ーキロ

場まで運轉して徒歩連絡の上 一泊の上五十二列車で数化に到着 る、なほ現場通過の手小荷物 は一切取扱はず、五十一、五 十二兩列車は敦化、岡門間は 運轉中止

一泊の上翌日四百七十一列車が現場と連絡をとり現場からは臨時列車(三等車だけ)では臨時列車(三等車だけ)では臨時列車(三等車だけ)では臨時列車と接續り北鮮管內六百八列車と接續り北鮮管內六百八列車と接続

(金)日 十(土)日 (土)日一十(日)日 (日)日二十(月)日 四五六

が伺はれてゐることは遺憾悪い方への變調で凶作の兆 他の地方も推して知るべくときてゐるのであるから又ときてゐるのであるから又

精新 新京の喜久家—開業 立 烹 清 焼 速 たし ŧ す

話三四三四二四二 番橫

獨得 苹 E 0

八六 ++ 錢錢

迅

新京梅ケ枝町四丁目四番地

多少に不拘御用命下さい

電話二二二二二番(呼出) 司

左 記 た た

醫九 丛 洲學 齒

太祝士科 子町龜 東丁 隣目郎

移博 廣 出

米こ酒 海 西 村 洋 話話五二四一 五〇 **^-**

出來た男なんて間に合せよ」

待望 會日 一帝流都場時 0 澤村國 八月六日七日午後七時開演 太郎來る

特別出演 スター活

理店

更に民國元年 (二三年前) 之長春應を撒して長春府を置き を縣に改稱、即ち今日の長春 ・ 特しであるが、同公署は光緒・ 特しであるが、同公署は光緒 にはじめて吉林兵備道合が

外蒙の牧草地から都城をなす 百余年の歴史を辿りて… め、同十五年(四四年前)には は新京特別市公署がこれを來の理事通判を撫民通判に改一即ち城内と商埠地の一般行

人口も七萬人を算へて部市もが敷設されるころには城内のが敷設されるころには城内の

京新 5か春長 新京特別市の歴史

YE.

に次いで滿洲建國に至り新京 市政器備處長をかねて城内と

地方でも八月の初旬に降雪を朝本年最初の降雪をみたが同カムチャッカ西瓶岸には三日

その間幾多の變遷を經て今日に新京特別市公署に改稱され

来したので に れてるたが に 一年来類候は に 一年来類候は

小は十一

次の如く語

大高いといことは大變温度 が高かつたわけであるそれ に降雨日敷は十一日で平年 よりも五日少く從つて旱天 の日が多く一方雨量は降雨 日敷が少かつたにもか」は らず一七四粍で平年と大差 なく農産物には願つてもな れと反動に最も農作物に大 切な季節において類温は低 人 で発音したが本年はこ なく農産物において類温は低 のとであったが本年はこ

同二年四月

昨年から今年にから

であるが昨年から本年にかけては黒點が最少の年になってある、この關係が世界の氣象に及ぼす影響は過古百年の事實にみて立派に證明されてをる、それが悪い方に變るか良い方に變調するかそれは不明である、今これを新京の例にとつてみても七月の氣象は

京 年 一七四年 本 年 二三五年 でこれからみると昨年は平 でこれからみると昨年は平 でこれからみると昨年は平 でこれからみると昨年は平

F

當座預金七百六十圓を横領別途會計に屬する正隆銀行

資金積立金として月額國幣

積立て正隆銀行新

さご事靜子は同酸の一室で面 憲兵職の情によつて山田とひ

れたひさごの憐れな姿にさす りを惜しんでゐたが泣きくず

が憲兵隊員一同の心にも

稱して更に農安、長巓、總惠年前)には西南路観察使と改

年觀察使を道尹と改めて吉長の三縣を管下に加へ、民國元

併、その後間もなく同公署は 地行政機關)と市政公所を合 地行政機關)と市政公所を合

早や

も雪の訪れ

ヤツ

0

が配置され、交渉委員は長春殿せられて改めて長春交渉員

鰻浦燒 II

三四四五谷 3 火鉢専用四寸焼炭に限る炊事専用五寸焼炭に限る 製は !!

三洋

利紹相解

たいのい。この家で皆様の御来遊を御待申して居ります とのい。この家で皆様の御来遊を御待申して居ります。 「兄へ何いての節は見 東京氣分の嬉野 電話(小)六 是 声店 。野



石灰、土管セメントモルタル瓦衛 生 陶 器 防 水 材 料 強 道、鑛 山 土 工 用 具建 具 金 物 一 式

I

道

用荒物物

瓦鐵

II

子

道

三日

通八十三番地

坂

知 識 眼 科

電話四八二六

賣所

目丁九町吉住

廣告 0 御用 命 11 電話三三〇〇番 ô

0

切叮嚀に廉價を主義として皆樣の御

設置して優秀なる技術者を以つて親 家具需要激増の折當木廠に家具部を 大山木廠家具部



新京飛行場南

橋、青果委託賣買 特約店 田

りと思った。涙があとからあとからが、からも急に魅ったのであら できいい東南の顔も勝ち、ひや お里は、どうしてこの人のこと とめどもなくあふれ出てきた

九

氣狂ひ寮

かつた。不思議でならない。 老婆に弱ねても、答へてくれな込まれたものであらう。

で全語がゆめとしかかんがへられ

日岐武志

根岸の

=

けだったっ

て他に手出しせぬが青し黒の人 無事なるに滿足

政に盡力せよ

(禁上級)

行友李風階作

日四月日四十二月六

新

京

12

一大阪商船出版

戶是

一年からうが、別れてくれ

野越しに、お条の冷やかな眼があと、東痛は言ひ出した。東痛の 東南の家を出ると、矢庭に眺かなかつた。 この座敷牢の中に横たはつてゐた が、その虚気を失つてしまつて、 島が耳元にきこえたやうであつた 背後から暖れ、その時金助らしい

らも何となく浮ばぬ日の人 些したる不満足

一般で計畫亦凶

ポンタ1リストピューロ 銀沿線主要各解及各地ジ

その名と因然を忌な嘘つて、里 しい かいたとて 明んだとて 歌りまかな 立いたとて 明んだとて 歌り手がな 何の、恨みかっ

日四月八年

大阪、 ・ 本地関際運輸令 ・ 大阪、 ・ 本地関際運輸令 ・ 大阪、 ・ 大の、 ・ 、 ・ 、

いつまつて、口を助かしても言

にならなかつた。お里は東浦の

かで無情だった。お里は何かい

外科、性病科

同仁醫院

炭油酒米

都京大和通四七 商店

新京東三條通十番地

自動車修繕

長春鐵工所

ル負プ

急

告!!

大同大街三中井百貨店敷地前

內 皮膚科

位

手緩

体を飽迄主張

一部に强硬意見擡頭

る為でモスクワ當局は同氏の 外交的手腕に多大の期待をか けて居るやうである、尚氏は 本年三十七歳のユダヤ人であ

打合せの上

日本商品の

イチ進出

黄郛氏近く北歸

事となつてゐる

日四月八年九和昭

(東京國通) 陸軍の

一部では日満議定書の根本主義より左の通り二位一体制に

で上海三日愛國通」 來屋中の 財政部長孔祥熈氏は質比の北 財政部長孔祥熈氏は質比の北 り廬山に赴き各地から會議 の為集つてゐる將、汪以下 の為集つてゐる將、汪以下

アメリカに次ぎ第二位となつ 政年度で百廿萬グルドに達し 本商品のハイチへの進出は近 年目覺ましく、一九三三年財 政年度で百廿萬グルドに達し

満ソ水路會議

また

延期

筋に電報して來た

拓務の存廢ご別個

も絕對反對の態度を持してゐる

の延長と見られるが谷案の内容を聽取の上獨自の態度を决定するの延長と見られるが谷案の内容を聽取の上獨自の態度を決定する、国的制度を棄て一日も早く主張實現を期してゐる、二位一体も結局三位一体、軍部としては滿洲獨立 當初より一位一体 を主張し三位一体 など曖昧な便

同偶語欄 欄を讀

てソ聯との関係の改善に手腕を競揮し拔擢されて駐日大使 館附に任命され北鐵會商にも 参加して今日に至つたもので ある、尚モスクワ政府が今回 同氏を起用したことは現下の 同氏を起用したことは現下の 理啓、益々御多祥の御事と存 に上げます 見仕り全く自分の事を書いて 敷きました感じが致します、 数の如き營業は特に期日を嚴 がする仕事で御座いますため 益々御多祥の御事と存電話落籤の一人

で ▲ずらとは傷中 № 事の記明所住名日 外交に各所を訪問、 何處より懸 偶に取次ぎ たす事が出

讀店G聲

(君の取次ぎ電話は何回掛けても だめ では ないかと) 夫れがため他に頼んだと云ふ言葉を時に聞きます、仕事は人葉を時に聞きます、仕事は人

たら文句は無いでわないかと 云ふ様な扱ひ方(是れは憶測かも知れませんが)私は肝腎 必要のため一本申込んで居ま したが不幸にして一期も二期 痛める必要があるか必要があ 下さいましたので喜んで居ま回も御忠言の記事貴紙に掲げ れば譯山當籤した者から買つ

で質込みさえずれば夫れで結本でず、電々會社は營利會計

存じます、乍然營利會社でみを抽籤されるのが正常とみを抽籤されるのが正常と

御説の通り一應調査して絶し感謝と痛快に存じて居ますと感謝と痛快に存じて居ますせんかと思ふので御座います を見、利権的他人名義で譯山 したが結局は正直に一口丈け 落伍し憂目を見る事になりわ方です世の中は常道行く者は 申込まれた人にして、遣れた

【ホノルル二日酸國通】エ

次

カタログは御申込

代新 理京 店總

記話四七九〇番

カベ塗料カセインの特價提供●

駐日伯國大使談

排日でない

限は

並に區域は詳細目下調査中で大豆、小麥、粟、稗等で程度 わそんな無駄は他人様には 会 嬢同伴で二日ホノルルに寄れた使サンザ氏は夫人及ひ三 ル大使サンザ氏は夫人及ひ三 ル大ではまれる新任駐日ブラジ 港した、同大使は語る の意圖から出たもので無く の意圖から出たもので無く の意圖から出たもので無く 法が日本移民を制限した事 響を受ける筈である、從つ 歐洲諸國人の方が大きい

朝鮮釜山、大邱、木浦、群山、仁川、平壌、鎮南浦、元山、清津、雄基支店出張所及派出所。神戸、下闕本、古、京、城

9 朝鮮銀行新京支店日本銀行

開催の豫定であつた正式會議されて居り、ソ聯側は満洲國也ないため選に本日午後二時の機定の係文中第六條を承認 會議を經たるも未だ細目に就 滿ソ水路會議は敷次の非公式 の親交を切望して居る位でてブラジルの對日感情は今てブラジルの對日感情は今

て滿り兩國委員間に意見の一

協和會の前身は青年聯盟でこ 山田勇が詐取横領 種營在支 滿

滿

洲總

代

理

店

氏を名譽總裁に一國一黨主義れを土台として當時執政溥儀 東獨逸エルン オーツ 製油 所と エルンストシユーリマン會社とエルンストシユーリマン會社と

+

四

ける唯一最大なる團体としてのもとに創設、以來宣撫工作 生的なものが生れるには生れれられ、青年同志會の如き派 食動重潤機 料植物 油油油油油 天字 日新商會支

總務司長古田正武氏は三日午總務司長古田正武氏は三日午 関司法部

古田司法部

大連出張

延期されるに至つた

後七時三十分着列車で歸京し

多田少將別宴

CONOCO 錄 進

呈 紫信略ニャラモ の一八番

薦されました。
「されました」
「されました」
「されました」

電話三八七八番へ!!

市内運搬は一直扱の運搬は一直扱の運搬は一

丸正運送店 競話三 ハセハ番

出来得なかつたといふこと、
られなかつたか▼このことの
自自らの手において裁斷し得

こゝまで深みに陷る以前に

何故に司直の手の下る前協和

ス知つてゐたも

るを得ない▼聞くと

演劇 科 科科 夜 間 部

綜術藝 專門部 大學部 音 美 術 科 科 入 學 藝術 學 思 袁 (呈送則細

春秋の筆法にも似たものがあるやに痛感させられる、要はつつらひはいらぬ、正しきに 主計處長あつたがために協和處長が存在する▼つまり松田 に関係が存在する▼つまり松田 のである、この意味においてのは囹圄の人となるに至つた 學大合 ▽校 マ補 兒 缺詮 園 (語樂舞) 衡 舍 東京本鄉區金助町二四

九月五日(受付前日迄

邦樂舞踊專修

品

好况によるとこ

右に要する經費は三百萬圓に は臨時農村經濟更生諸要等の は臨時農村經濟更生諸要等の 震勢策が瞬総策に終つた事をあるが、諸般の事情より夏秋あるが、諸般の事情より夏秋 的改組、蠶繭處理の改善、生策を得んと蠶糸業機構の根本 遺憾とし、通常議會迄に根本 顯木伯農相訪問 腹案を非公式に聲明する筈で 二日ハトにて歸京 日中であつた田中 新京發渡日約四十日に亘り滯要務を帶ひて去る六月廿一日 都市建設國債募集其他諸般の

中理財司長は

四

(東京國通) 齋藤駐米大使は 去月十七日歸朝以來連日政府 各方面首腦者と『見米國最近 の情勢を報告すると共に今後 の對米工作に關する意見の交 の對米工作に關する意見の交

大使は十月一日横濱出帆の秩 が、我海軍會議訓令案を携へて が、我海軍會議訓令案を携へて は海軍會議訓令案を携へて

州大使も歸朝したので今後は

ら海軍會議對策を中心とし

近の同國實情を視察し認識の数二十日間の豫定で渡済、最大一段落と共に九月八日東京、一段落と共に九月八日東京、一段落と共に九月八日東京、一段落と共に、一段落と共に、一段では、一段落と共に、一段では、一段では、

任特殊警察除警佐(委任二等) 中川忠文郎 在特殊警察除警佐(委任二等) 藤原 貞治

善處する事としたが今回更に に政府所有米の拂下げにつき を認めさきに同地方に對し特

根本策を樹立

は

山崎農相は三日

農林、蠶

糸對策確立に苦心 閣議で乾繭共同保管増額、

對策を講ずる事の急務なる事

諡地方の窮狀国故のため題故 を支出する事に决定した、養

求め應急對策として三百萬圓 の閣議に於て蠶絲對策につき

ŧ,

桑燉混作獎勵施設

の閣議に於て蠶絲對策につき一一設へ置繭共同保管助成施

山崎農相閣議で諒解を求む

Ξ

主要覆蠶地方桑園整理助

四

實情視察

齋藤大使近く來滿

異り内面的には議定書其他前の朝鮮との關係とは全然満洲國と日本の關係は併合

を得るものと思はれる 在あるとしても満足な成案 在あるとしても満足な成案

蠶絲の應急對策に

一百萬圓支

後任に任命されたライヴイトソ聯總領事スラウッキー氏の

獨の經濟的進出は相當注目

を控へてゐるが、特に英、米決議に阻まれ、表面的な活動

善の爲か

満ツ關係攺

つたが、何れも聯盟の不承認 競氣運は最近著しく擡頭し來 である。

関するものがある、即ち英國 物した國淵某を率天に駐在せ しめ、近く表面に立ち活動せ しめ、近く表面に立ち活動せ しめる事となつた、又ドイッ

共に、經濟的に滿洲國接近の國は曩の日佛對滿投資會社と

滿湖

仍都市建設公債

好條件成立は喜しい。

田中財政部理財司長歸任談

説明をして來たが何れも財間關係當面に元年度豫算の

道午後四時三十分發列車で歸美滿鐵理事は八田副總裁と同

政の健全なる發展に満足し

すものと見られて居り、諸外のパーター制確立へ一歩楽出

大體に

を入れた外、満洲特産と機械

了せず確定的數字と 豪雨による龍鎭縣的 豪雨による龍鎭縣的

於て豆類三 | 夜は南安より三個團、二日は の竹崎に殺到しつふある | 大だ調査完 | げたる爲中央側は續々大部隊 | 兄は刻々惡化して居るものふ未だ調査完 | げたる爲中央側は續々大部隊 | 兄は刻々惡化して居るものふれの農産物 來襲により福州の形勢急を告 | 配置についた、然し前線の狀 | の竹崎に殺到しつふある | 三都汪より二個團來着し防備

龍鎮縣水災

被害

【奉天國通】滿洲國の經濟的

顯著な バー

ー制の確立

曜

は、それには各省共自己の な、それには各省共自己の な、それには各省共自己の な、それには各省共自己の

領事任命は

原地方事務所消防長を命ず、補傭員を命ず

忠 章

て萬全を期する筈であるが右田拓相と充分意見交換を行つの問題等は專ら外務當局、岡

問題等は專ら外務當局、岡の之が滿洲國機關との連絡

土)

外、拓の各省で分擔するか又は四閣自屬とする 天皇大權 は四閣自屬とする 天皇大權 で表明するまでには至らず、 を表明するまでには至らず、 大二位一体制の下に如何なる

体を廢止して二位一体とな終其他と折衝、意見の交換を

獨立國と云ふ間柄で國際關るが外に對しては完全なる

令

宋

歐米諸國、

經濟的に

五十萬から最高五百萬迄の 大な費用を投じ二段構へのが 大な費用を投じ二段構へのが

構築する方 段構へのが 野型二百

共産軍來襲で

砂揮させずして發見し得られたのではないか、あれ程 ちれたのではないか、あれ程 ちで人も無げなる横領ぶりを まで人も無げなる横領ぶりを まで人も無けなる横領がりを

福州の形勢急を告ぐ

中央軍大部隊を續々集結

掃するため本秋よ に鑑みこの不安を

害は耕作面積二八六七八一晌一時盛會裡に宴を閉じた某所入電、呼關地方の水災被一府大臣惜別の辟を述べ

語る=

ランド駐在ソ聯外交代表部イノフ氏の薫陶を受けてポ

|| 食児里||| を極度に節約し || 食児里||| を極度に節約し || 上生活を續け悲慘な狀態に在 || 上生活を續け悲慘な狀態に在

の交通は一切ボートとなり、 同地方は泥海の観を呈して居 た水実程質質が今日迄に救 一方領事團では嚢の會議の結 果、在留自國民より夫々應り 果、在留自國民より夫々應り をなり白系電人側では税金の

|曜起||市公

つて居る、

ぎでサンマ ばされ關係者は連

日行だくの

被害

耕地八萬晌

呼蘭地方水災

にその将來を屬目されて來たたが兎に角國民的信賴のうち

ける今回の不祥事、何人ものである▼この協和會内に

が、昨日憲兵隊競表の横領の 祥事として驚いたのではある して防水作業に 上まるものと観なれてゐる だが、費用四十五萬圓を計上 復により大小麥は三割滅位に 佐が、費用四十五萬圓を計上 復により大小麥は三割滅位に 四分を半ば強制的に徴收して 割、栗四割 大小麥五割滅と

製糖會社は作業を中止し市街

態である、

折の各省で分擔するかる

國に置く様な都督とか統監 苦心するわけであるが保護

から駐滿機闘の問題は日本

B

H

1

氏は來る八日頃東京より着任 する等であるが、同氏は一九 一七年の十月革命後トロッキ ーストとしてボリシエヴイキ 歳に八黨し赤軍コミサール財 政、經濟の部門を經て外務省 に入り現外務人民委員長リト

水以來旣に二週間、水梁二米 岸松浦、馬船口、背江子は浸

京

都督や統監設置は

に注目されてゐる

谷案の提出を楔機として本格的に持上つてゐる。在滿機關改革問題 の成行は大の利害問題として 愼重考慮の意言を有して居り 右は理想案の域を脱しないが

以上の如く満洲國關係の事は拓務省と關係を離脱するがその存廢は國家全体

る、右統一機關は內閣に直屬するが故に拓務省の存廢とは自ら別問題である、勅令により單一無二の統制機關を確立して外交、軍事、行政總でを運用す

對岸の浸水 一メ

哈市も防水

栏費二百五十萬圓で堤防構築

ピン

近い好條件で成立した事はて圓滿に、然も日本公債に

慰勞宴開催 喜多大佐等の

の援助並に

まつた事が 財政に對す

【東京國通】全國養蠶聯合會 長黑木伯は二日午後農林省に 山崎農相を訪問、農林省の决 定せる夏秋繭對策の内容を聽 定せる夏秋繭對策の内容を聽

字佐美理事歸連

司令部署多大佐は三日午前各会謀本部課長に轉任の關東軍 喜多大佐離滿

月月日日 氣 天入出入出 溫 氣

招待し盛大なる慰勢の宴を催出する善多大佐他二十數氏を出する善多大佐他二十數氏を

前後後前最最 四四時二十十 一時四十十一十一年四十十分分

機關雜誌「 第一外國語學校

(萬等受驗科・)

科每月發行

力面を極動。雌神の挨拶をな

セメントと石灰の着色쮘 (容器一封度、五封度編入)實任を以つて推奨出來る!!

観物性闘科。岩城セメントカラー

定である

子無電台附近)に檢疫所を設地鍼の変叉點北側水泉(寬城北鍼の変叉點北側水泉(寬城

在せしめて農安方面から新京在せしめて農安方面から新京に入るものは全部身体検査をなし異狀者は附近の特別傳染なし異狀者は附近の特別傳染なり、

吏中心に

担合計畫 実に對して在吉満洲國關係官 案に對して在吉満洲國關係官 吉林で消費

月迄存置

印度

助教授一名派遣

教授招聘交換教授の申込み

旺盛な日本研究熱

英國各大學聯合による歷史

の巡回講座

京

の有志間におこりこれが創立あるロータリー俱樂部を今回を設立するの議が新京の場が新京

本テルに有志二十余名の懇話 會を開き具体的協議を行ふこ を 1 と 1 なつた

丁日正午から準備懇話會

断然人氣の焦點となったり類 健の防空展覽會もあと二日間であるが四日の夕方から特にであるが四日の夕方から特にであるが四日の夕方から特にであるが四日の夕方から特にであるが四日の夕方から特にであるが四日の夕方から特にであるが四日ので北空から子後八時夕に高いた。 翼を連られて飛来する、早くも情報を得た南嶺〇〇〇酸はこれる滿洲帝國首都新京襲撃のれる、早くも情報を得た南嶺〇〇〇酸はこれを撃退すべく新京郊外南に三個所の陣地を設ける。 別式百五十七ンチメートル軽 第三日目も

一般民間に電却することとない。 いいで、経路に変更し城内三馬 はで大経路に変更し城内三馬 はで大経路に変更し城内三馬

地を控へて將來を有望視さ なほ同地は公設市場建設機つた申込期間は本月十日ま 車の運行は三日から復售した事のため旅客は少なからぬ不等に襲はれて居るが東部線列 東邊道鮮匪

【東京園通】最近路外國に於 なり積極的に著名大學から續 を文化講座の新設、交換教 をと文化講座の新設、交換教 授、教授招聘等の意郷を我が 外務省に傳へて來て居るが最 近その数二十三に達し外務省 では國際文化振興會と協力し て日本文化紹介のためこれら 各大學からの希望に應ずるた

シヤ、ラトピア、カナダ、オランダ、スペイン、ギリ

ルコ等の諸大

地方觀象台觀象所等新設

國各地

-

これで豫報も當るか

め目下それぞれ手配中であ

年團視察團

鄭總理訪問

中央戦争台では北浦北部の氣中央戦争を完全に観測すべく同地方の設立を急ぎ、さきに最も氣の設立を急ぎ、さきに最も氣の。以上重要地點である大大の設立を治される。

これと連絡をとつて從來全然 不明であつた北方の氣象を知ることが出來完全な無象を觀測強報することが出來るので

出來るので關東歷の觀測所も 狀態もやゝ詳細を知ることが これが完成の瞻は北部の氣象

ワイ佛教青

兩國國立大學

スワイ佛教育年團員四十五名 前六時入京太陽ホテルに投宿 前六時入京太陽ホテルに投宿

戦を夢想

個ると共に特に外蒙にはカラ ハン氏を派遣し「露國と蒙古 との軍事關係を密接ならしめ との軍事關係を密接ならしめ

マのソ聯

坭田に喘ぐ姿や哀れ

挑戰化す態度

共産黨に對して帝國主義戰爭

り、特に西部國境方面、歐米の威嚇的態度を强化するに至り、特に西部國境方面、歐米

れてゐる、以下最近に於る?

大高須教授

焼けとなり、現場は惨澹たる 質車七輛は匪賊のため跡形も なく焼拂はれ附近の電柱も丸 なく焼拂はれ附近の電柱も丸 列車の運行復活 輯安縣第六區 め其の他幹部 り運動意の知情報によれば情報によれば 就き協議をなした結果軍資調

一三各中緊長を始

その他の教績員は必らず聽く商、工、女、小學校々長及ひ

軍資金の場 個人展 覽會

個立美術協會員非上長三郎諸 個の準識個人展覽會が四、五 の兩日大同自治會結會談室で 科展に出品し、一九三〇年展 下展第一回に獨立賞を受け、第 正回に無鑑、第三回に推慮 本年度その豊栗を期待されて 個立美術協會新會員に推應された人出品は少品、バラ、二

場を造り上げ更に飛行根據地の論各地に亘り大規模の飛行 然も最近赤軍幹部は日ソ開聯の工事を強め空襲部隊の活動の工事を強め空襲部隊の活動 聯當局必死の努力と民衆の 1、ザバイカルの各鐡道は又極東鐡道アムール、ウス 勞働に依り複線工事完成

勝着して、満洲事變の本質や 急先鋒なりとの根本的誤謬に 急先鋒なりとの根本的誤謬に

満ツ間の不安を募らせるばか は日満南國政府の平和的態度 は日満南國政府の平和的態度

些、北瀬に

3

ン聯の一般事情 那の軍事施設は總で對日落 既にかえるものにして、殊 職にかえるものにして、殊 職にかえるものにして、殊 で最近は切迫せる日外関係

三郎畵伯 でれ既に朝鮮に向 回して右便衣除は 作研山堀長院(意隨皖入)

丁半へ西塞察警京新 掛のハー三話電

近く新京に結ばれるロータリ ・ クラブといふ風体は一こと でいへば國際親善を目的とし た社交閣体で各方面の職業が ら代表者一人を選んでお互が らでは、 のでは、 一名助教授級で實地の指導に つたその人選は專ら今村博士 健しに結果、耐震建築の大家 文獻を携へて出發する事とな際して爾來數回に互り會合を の日印貌善學究使節が多數の學の大權威今村明恒博士に相 に派遣する事に識を纏め、こ 文化振興會に移し同會では斯 深い經驗あるもの一名を印度 敵機襲來の報を得 高射砲隊活躍 英語のロータリといふ言葉は 延轉機を意味してゐるやらに 四ータリ、クラブのマークも 歯車を表徴したものでクラブ 野利器、内田祥三、早大の内の世界的権威である帝大の佐の世界的権威である帝大の佐

晴天に惠まれて會場は朝から 大空展覧會第三日目の三日は 音機、須式百 観覧者で殺到 で陳列する予 これ 成然人氣を博し

特區同十名、

庭球部選手

一行赴連

豊樂路の東部延長線 開催す、會員は知人誘ひ合つ西廣場小學校では五日午後一西廣場小學校では五日午後一西

滿鐵中等教育會 視察旅行

建設局で賣

公設市場を控え將來有望視

一名は既にハルカー大不明、露人負 女學校の竹田教諭かあたるとするとこの世話役に新京高等約一週間で四平街に出て解散、週つてチ、ハル、兆南にゆき 名はハルビン、海林、北安鎮を旅行の途につく、一行十二三統行の途につく、一行十二三統行の途につく、一行十二三統行の途につく、一行十二三統

奉天で講演 山本定子 嬢奇禍 (ロンドン一日發國通) 遠征 の日本女子選手は一日午後練 習中カナダ選手の投げ返して くれた槍が避けろ間もなく山 本定子嬢の右股の内側に當り 深さ約一吋、巾一吋の傷心を 傷は大した事はない、二、木下博土は 一針縫ひ充分手當を施した、 二日したら良くなるだらう

轉

御

知

6

せ

ら勉儀

滿洲 害蟲のため日本 て禁輸令 'n ン ゴ

の講演をなす、滿鍛沿線各中日間率天千代田小學校において「日本精神」の演で顕倫理て「日本精神」の演で顕倫理と「日本精神」の演で顕倫理といい。

瀬州の傾向にあつたが、昨今 浦洲リンゴに害蟲が蔓延しつ つあるので、その職入を禁止 すみに決し、三日官報で右に 闘する農林省令が公布即日實 【東京國通】滿洲より輸入の ンゴは十萬圓に上つて居り 旗片。電三三00世

彈壓を逃れ ユダヤ系ドイツ ス 雄基 羅津 敦晋 清津 安三の日 年二時発 年二日 新士徳君 日の 年二時発

八日心原発

田の た大時着 一年大の日 前八時着

に率天國通」最近ナチスの彈 ・ 大チスを屬倒し世界の凡有文 ・ 大チスを屬倒し世界の凡有文 ・ 大チスを屬倒し世界の凡有文 八續々入滿 捕羽

化が斯くも 酸雄したのは皆我 やユダヤ人の努力によるもの だ、これに報ゆるに各國人の 我々に對する態度は除りに冷 清雄 **満洲丸** 大草丸 でゆかうといっ では大連、奏言 はあるが首都に

その他である

▲女學校 青木教頭(校長旅

P

3

IJ

ク

ラ

は

んな會?

安な社會的役割をいれてゐる明るい社なでは全國各 ら七日まで南廣 場番香を 版内で作品展覧會を開くこととなった、同展覧會には沈華山氏の作品製百點のほか玉一亭書信をはじめ現代中國の名家、地民夫人素香女史などの佳作のとはじめ現代中國の名家、地民夫人素香女史などの佳作のとはじめ現代の給 新興國各地の寫生行脚の旅を高第山陰沈羅山氏は過穀寒滿 機に友人の斜施で來る五日か織けてぬたが、この程來京を 沈華山畵伯為展

童子團聯盟 第三回指 導員講習 を新設することになつた 更に寧安にも國立農事試験所 更に寧安にも國立農事試験所

田總務の遺兒

満洲國童子國聯盟では指導者 整成のため少年國日本聯盟子 野、蘆谷泰造の兩氏をむかへ 本月二十七日から三十一日ま で五日間吉林江南農事試驗場 十名、古林省同四十名、北滿出席者は率天省地方聯盟員二 で第三回童子團指導員中央質 【大連國通】去る五月十六日 北上なる殉職を遂げた山田鏡 沿學園總務の遺見國土館中學 二年生徳(一四)君は暑中休 暇を利用し鏡泊湖畔に眠る父 野を利用し鏡泊湖畔に眠る父 北丸で来連した 墓に來滿

ふ第四日目防空展

おいで僕も滿洲で死ぬ積り です、弟や妹が滿洲に行つ です、弟や妹が滿洲に行つ です、弟や妹が滿洲に行つ です、僕は早男ですから兄 弟の代表で來ました 大きくなつたら父の遺志を 行列車で 社通した 行列車で 社通した 行列車で 社通した 行列車で 社通した 行列車で 社通した 行列車で と適した にめ 三日午後四時三十分 競急 にめ 三日午後四時三十分 競急

たい感想を置りすて る淋しい喜びを小さな胸に包 を小さな胸に包 感想を語り並ひ居る者を **並實業大勝**

(天津二日發國通)大連實業 来征第二次 試合 當地 シビリ アン (天津自住米人チェム) との一職は二日午後五時より 日本租界野球場にて大連實業 の先攻にて開始、前日アーミ イとの對職では旅の疲れと外 イチームとの試合不馴のせい リアン戦

對天津シビ

▲山崎績氏老松町三丁目十三番地から三笠町三丁目十三番

方至 は急水四

人五 新京祝町三丁目鮮銀積 來慈夢集 あ 希 た望

サ ンコ

自轉車の店 畑自轉 Ξ

第第第 土木建築請負 ٢

經組 營 主長 事務所 Ш H 新京錦町三丁目五 正

土木建築請負山口組 =

電話五七四八番

工事主任

事務所 自 宅 新京和泉町ニノニ 第二錦ビュディング内 意話五七四八 五六 六六

支沾

北安鎮都市計畫 三ヶ年經費 の充分その技を發揮し得なかった大連チームも流石南滿の 対審一顧永、壘審一堀田 一本に関ニのスコアーで之を一 対審一顧永、壘審一堀田 一本バッテリー 大 連 成松、湯淺、

不動產競賣公告 債務者 榮記號

等農事試驗所を擴充すべく從 等農事試驗所を擴充すべく從 等農事試驗所を設けたが、今年度は之 等農事試驗所を設けたが、今年度は之 ▲西腊場小學校 潮川校長、

渡邊、湯淺、

全滿農事試驗所

る六日チチハルに出向き省公とに内定し、同縣参事官は來 げることゝなつた シピリアン・ススター、フガース

記者團勝 對市公署野球 三シビリアン

新京特別市政公署動地元新聞布の財活を受べたが遂に九對八で聯戰を受べたが遂に九對八で聯戰を受べたが遂に九對八で聯戰を受べたが遂に九對八で聯戰を受べたが遂に九對八で聯軍接回時から公記飯店で市公告がある。 トウサン軍勝つ 1 3

地元新聞三社聯合軍對新京トウサン俱樂部の敢式野球試合とが十二對九で記者團借敗したが十二對九で記者團借敗したが十二對九で記者團借敗したが十二對九で記者團借敗したが十二對九で記者團性敗したが十二對九で記者國 外人商標代理人 商標局で

對三社聯合軍

理人として許可せる旨發表して生の二名を商標手續代を以て左の二名を商標手續代

イヤルマン 居住消息 露米人人

募集御希望の方は來談あれ鉛管工竝に衞生煖房技術員 宗智胡问一〇九

司

さん募集 しの

曙町二丁目二七番地(東本願寺横側) 話三四

Mary H

探える。海底が行の巻巻

スンサハブスンプ °シレナン°トンボ ドッパシ、ボオシク

> ッ・ンフリン・ド デイデデモ、

リククナ

D

かの

毎號の呼物

 \mathcal{V}

P

ユ

ウ

カンナ

セウネン

ウネン、

二 也

ポン

シ

 \exists ウカ

 \supset

クロウラ

丰

マフトルコ

モデバ

マ

サ

4 タ

テモユ

ガ 1

ツ テ

ダ

たモ

ダ

ウ

チゥ

小のであります 心を以て御静聴を開 いるのであります

時聴を願度いた物語の寛大なる

天皇の御治世は約半世紀に 五り其間に於ける御俸業は短 き時間に於て述べ盡すべくも 無く、又述べる必要も無いと 思ふのでありますが、此の間 天皇の御偉業に依つて我が 國民は深、所謂日本精神を自 優し又日本國民の世界に對す る使命を體得し國連は愈々隆 昌に赴き、御踐祚の當時に於 ては歐米各國が殆んど歯牙に もかくるに足らざる小弱國と 銷

夏漫錄

N

同10、五九 同10、四0

御老人にても自由自在に吹込の出來る御使用蓄音器に取付けて御子樣にても

家庭吹込器



大口参上相談 衛出少如強 衛出少如強 衛出少如強

ペーは大きい、この雑誌にとつては深みと廣さに、更に重味をも加へたことにならう、浮をも加へたことにならう、浮かいたところのない筆鯛がまたなく嬉しい。 一般での主役だけにどの夏に が、夏の雑誌は殊に季節柄製がまたなく嬉しい。 学物での主役だけにどの夏に なるる。 なるでは、類な光に、 なるでは、類な光に、 大號で六十銭の特價も、この 大號で六十銭の特價も、この 大號で六十銭の特價も、この 大號で六十銭の特價も、この 大號で六十銭の特價も、この 大號で六十銭の特價も、この 大號で六十銭の特價も、この 大號で六十銭の特價も、この 大郎で、類るお安いものに

E WALL

資埠頭區斜紋街京室町四丁目四 油衛水煖機

大連市人船町四番

生道房械





海東の盛國とまで賞揚せられ 一渤海國が二百余年間築き上 り、末期に際し慷慨悲憤の 型士の現はれざりしは何故か 要 一派の絢爛たる美文學者 に過ぎず其の無腸漢たる末世 た過ぎず其の無腸漢たる末世 大汚酷にして荷も一國の特派 大汚酷にして荷も一國の特派

か

ッエ伯號に

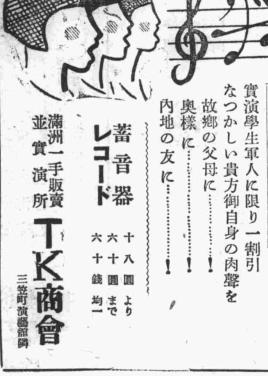
一九三五年、六年を目前に控へ而も經濟上思想上頗る憂ふへ而も經濟上思想上頗る憂ふへ而も經濟時の我國は世人の擧げべき現時の我國は世人の擧げべき現時の我國は世人の擧げであります然し 明治天皇御むになつて鋭意明治維新の時になつて鋭意明治維新の時になつて鋭意明治維新の時になって鋭意明治維新の時になって鋭意明治維新の時に御のまして、惟ふにせられ、五箇條の御書文をを断行せられまして、惟ふにせられ、五箇條の御書文をを断行せられまして、惟ふに

八月 別 ・ 本語に山にといふ暑さが、い ・ 本語しくない出しものだが、 ・ か細田民衛の「学とは一の別別 ・ をないコッがある、避暑地のの別出し作家には到底質似標を外 ・ をないコッがある、避暑地のの別別 ・ がとょき、まづ第一に買ひ上 ・ がと、き、までの別別の「かと」を ・ をないコッがある、避暑地のの別別のには到底質似標のである。 ・ がと、き、まで第一に買ひ上

式會社ヤマト

信託株式會社 昭和九





其場で差上ます すぐ吹込んで 11

價額 塗水 清 ●價格低廉==剝落せず==美術的…●機械吹付放作業迅速美麗(御一報サイダル) 料性洲 學 7 究 製

報次第参上)

卸小賣

東二族通り三番地東二族通り三番地東二族通り三番地

前中事辨選士 上地臺租證明手續 大臣指定辯護士 領事館前妙法寺隣永樂町三丁目二十一番地永樂町三丁目二十一番地 、財産ノ管理清算事 理務

物幹軍 經理都 賞 伏受領帝國發明協會有功賞受領 蒙各界御指定御採用

(可認物便郵曜三第)

務滿

洲

(-)

天皇の御治蹟は一

鍋料理 山門 家族的に御利用の程を…… おちついた御座敷!

世界に安く御相談に は特に安く御相談に は特に安く御相談に

世話二七八三番

小鉢物色4

閑靜で

本稿はさる三十日新京 西公園誠忠碑前におい で 催されたる新京教化 際盟主催『明治天皇を の参る集ひ』におけ る講演である

本日 明治天皇の御命日に當り務京数化聯盟の方々が「明治天皇を偲び率る集ひ」を御治天皇を偲び率る集ひ」を御治天皇を偲び率る集ひ」を御出たことは私にとの御相談を受けましたことは實に恐ろしく感ずるのであります、人柄から申しましても、斯る光榮を擔ひますることは質に恐ろしく感ずるのであります。大極の背景を追います。ことは所謂「よしのずるから申しましても、斯る光榮を擔ひますることは所謂「よしのずるから申しましても、斯る光榮を擔ひますることは所謂「よしのずるから申しましても、斯る光榮を強いる。 に数ゆべき幼學綱要を編纂せしめられ、御叡慮の結晶は選に千秋不磨の教育勅語としてに千秋不磨の教育勅語として別に兵制を定めさせられたのであります、人に對して勅諭を下し給ひ國軍の精神は之に依つて樹立せられたのであります、其他憲法を定めさせられて國慶愈々を經、帝國の領土は流球、臺を經、帝國の領土は流球、臺下すに至つたのであります。

で盛大に催される、本年もロング、ビスを物毎夏八月廿日

」の催し

調 葛 饅 頭 布

在新京日本帝國總領事館 在新京日本帝國總領事館

から玉屋菓子店の電話番號は左の如く變更致しました

電話五二九二番

製菓商玉屋

菓

子

話

番

號

變

更

歴史を繙き洋の東西に互つて 所謂名君賢主と言はるる人を 等の所謂名君賢主と言はるる人を 等の所謂名君賢主と言はるる人を もあるのであります然し乍ら此 等の所謂名君賢主と言はるる し、自己の權勢威力の為に其 環境を自己に獎順せしむるに 弱境を自己に奬順せ 過ぎなかつたものがな

中には其業蹟の偉大なるに満足し、意誇り、氣弛み、送に 足し、意誇り、氣弛み、送に は榮華の夢に醉ひ我儘の限り を盡した者も少くないのであ りまして、我が 明治天皇の 如く其聖德を日月と競び圓滿 如く其聖徳を日月と競び圓滿

昭和九年七

內科

小兒科

院

隨

意

前六、〇〇 ラデオ体操の大、〇〇 ラデオ体操の方、〇〇 ラデオ体操

定款作成ノ

新京八島通老松町(ダイヤ街)

民刑事訴訟事務、

動產、

不動產管理相談

辨辯

理護

話話

五二

四

四四

五七

入舟町四丁

花 耳鼻 病病病喉科科科科

答元行安

店 外科花梅森科 野学士 朝日通 電點 13



商需會品

軍正 改軍陸\$ 三 五、 四 新京西公園前 白 研 劍 磨 品 定 元剣部 部

軍刀中身調製部

る方々は是非一度御來駕下さる禄御待ち申して居りますは大和魂を表徴する日本刀を愛する各位武士道精神を名刀にもとめは大和魂を表徴する日本刀を愛する各位武士道精神を名刀にもとめば大和魂を表徴する日本刀を愛する各位武士道精神を名刀にもとめば大和魂を表徴する日本刀を愛する各位武士道精神を名刀にもとめば東京との経路賢益々御清榮およろこひ申上げます扨て弊店儀今回刀劍盛夏之候諸賢益々御清榮およろこひ申上げます扨て弊店儀今回刀劍

土)

(日

るとお存はまた間違

第京祝町五丁目十四 第話二一六一番次

姿すけ見せて置からと、

西に随いて称薄らいだ日影に語

上へとのぼつ

から此方へ急ぎ足でやつてきた武

お春や清大館の姿などは限にも

重引

荷

造

建

運

人たる若織の女にも見まほしき

を見せて居るので、八坂神社

の中の一町の茶店の中へつか

洲

話町

四

番五

國產品!

▼花吳座

し来た。するとお高は背後へ回つ

ませ。その中に吃度お救ひ出しい

列內具

設裝建

備飾具

設計製作

祗園の茶店

料線類等、一、電話交換機

一、電話機

一、電話用器具、

科診目療

花柳病科、

產婦人

肛門

九三四年型

スーパーヘテロ

ダイン式受信機

3

ラデオは常に家庭を明るく!乗しい一家園祭の

此の破格の値段

番隣 元 科科科

の歌と身をかへたなら の許へまるつて敗と派院の容子 一般の姿では、質を見知られ

でますにはいる手段、自分で得心でなるほど。それも役人の限を 、 京の町へ行つて敷之水 、石麓道を御社の方へと、関合に二人は、朱確りの近門をくぶつて 兵衛の乾分の潜水郎であつた。

やきを嬉し合つてるたっ

祇園の石段を上にのばりついた

家若総委、何處かの大職のお留守しなど居の他道から出てきさうな武 「京都の町には珍らしい、歌舞

陸海軍鐵道省指定工場

隨意 入院

新京永樂町三丁目

Etallitalista in the state of t

電氣蓄音機

□素晴しい音色……

□洗練された意匠・

□完備せる機構……

丸善礦油會社

●小修橋・御一報大第五連に致します● 製 圖 生 第一年 1 工

務

△月賦で市價より安い店 選別事の御用命は是非!!

料線類等、一、私設電話、増設電話ニ對スル室內設備 一、外線建設 屋内用電話機 一、外線建設 屋内用電話機 一、外線建設 屋内用電話機

其グ床壓鐵車石 リ掃機用油油 1 用油油油 他ス油油油油油 店理代 和

電話三四六六番

またノ

皆樣の富士屋タク

安心して乘用出來る

迅速叮嚀!!

た運轉の確實!!

新車輛敷台購入い

た

まし

引越 尚物建築材料運搬

井本運送店支店 新京祝町二丁目 新京祝町二丁目

其他土木建築諸材料商

災・傷 害●自動車保險

碎栗粗

石石石

製家具 類

高級 金庫

富士町二丁目廿六番地

も最てしまひ用に等ダラサ・ラブ天・イラフ すまりあで品料食養祭き良

運河黑赤寒栗碎

部砂瓦石石石

章話 二六二九番

新車揃へて 皆樣の御下命を御待由 居ります 晝夜銀行で

三

茶

園

製

富士屋タク

電話四九 加北都

⑩ 產 東 紅

市内各食料雑貨店に あり

各

種

煉黑煉 瓦瓦 製

全支

赤形

德昌公司

窯業

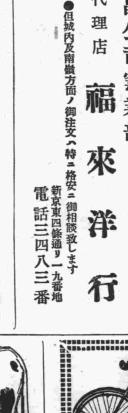
部

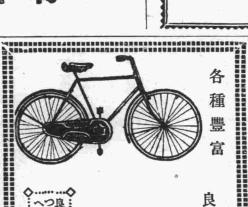
理店



製作服類 (前花開)三ノ三町祝京新 番五七七三話

一

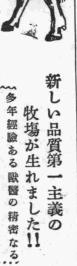






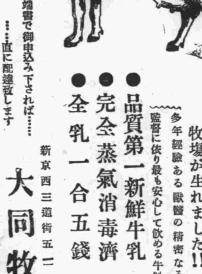
永樂町二丁目四ノニ 森自轉車商會 Ō

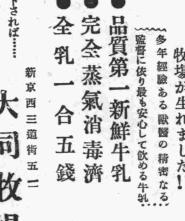


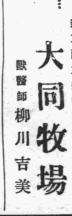


西三道街五 同

全乳一合五錢完全蒸氣消毒濟 新京 拞

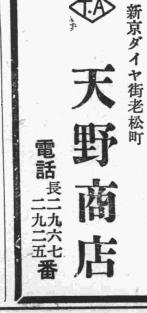








良 へてとびます やことがますか 皆樣の安心して買へる店 電話四八四九番





っていつたのけ、岸田守衛ちやあ

多少に不拘御電話大第参上いたします弊店を御利用願ひます

支店 州天 宮 朝 島

兄 四八二十日

の御用命はい

特長 高山式へしるおや 19

築 為 四 貴修原

血液檢查、血壓檢查、靜 人院隨時

アデノイド扁桃腺疾患、紫特ニ難聽耳鳴症(耳硬化)

蓄膿症、應需心) 慢性中耳炎